

令和元年度 山城広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標（注）
1	<p>【山城地域の強みを活かしたまちづくりの推進】</p> <p>山城地域の均衡ある発展とともに、府域全体の発展を牽引する地域活性化策を推進します。</p>	<p>①産業拠点&交流基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新名神高速道路の全線開通に向けた事業促進とアクセス道路(宇治木屋線等)整備 ・国道24号城陽井手木津川バイパスの着工に向けた調整・支援 ・JR奈良線の高速化・複線化第2期事業の促進及び向島宇治線等の関連道路整備 ・城陽東部丘陵地の開発促進 ・学研区域内の南田辺・狛田地区など未整備地区の基盤整備促進 <p>②成熟しつつある都市エリアの新たなまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道駅周辺整備(JR向日町駅、阪急長岡天神駅等)や、まちづくりと連携した道路整備(御陵山崎線等)など都市機能を大きく高める事業の推進、支援 ・新名神高速道路の全線開通を見据えた八幡市、久御山町における新市街地開発支援 <p>③相楽東部の未来づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ観光の推進(木津川を活かしたアクティビティフェスタ開催、地域の体験観光の担い手育成) ・町村が実施するかわまちづくり事業や教育体験旅行等の支援<教育体験旅行1,400泊> ・移住促進のためのセミナー及びツアーの開催、空家バンク制度の情報発信 <セミナー2回、ツアー2回>

(注) 目指すべき成果目標を記載する。その際、数値目標が適当な場合は、数値目標を記載する。

令和元年度 山城広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標（注）
2	<p>【府民生活の安心・安全の確保】</p> <p>災害対策や子育て対策の推進など、誰もが安心していきいきと暮らせる地域づくりを推進します。</p>	<p>①自然災害からの安心安全の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天井川対策、床上浸水対策、土砂災害対策の推進（古川、戦川、北川、坂川等） ・消防団加入促進のため、女性や学生を対象とした消防活動 PR の実施 ・京都府総合防災訓練と連動した保健医療福祉調整支部の設置・運用訓練の実施、健康福祉部災害時対応マニュアルの検証 <p>②子育て支援等、安心していきいきと暮らせる地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に人口減少の著しい相楽東部地域において、子育て中の親子を対象とした交流会、子育て支援団体の支援者等を対象とした研修会の開催 <参加者数 1,100 人> ・メタボリックシンドローム等の生活習慣病予防、糖尿病重症化予防の推進

（注） 目指すべき成果目標を記載する。その際、数値目標が適当な場合は、数値目標を記載する。

令和元年度 山城広域振興局 重点目標

	重点事項	成果目標（注）
3	<p>【山城地域の未来を支える産業振興施策の推進】</p> <p>山城地域の強みを活かした産業振興や「お茶の京都」の持続的展開による地域の元気づくりを推進します。</p>	<p>①やましろ産業のイノベーション推進と人材確保対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「京都やましろ企業オンリーワン倶楽部」会員企業等が有する高度なものづくり技術や製品開発力を活かした農林業現場の生産性向上やスマート農業分野での新規事業化の促進 ・学研都市立地研究機関等やKICKのオープンイノベーション機能を活かした産学公連携によるやましろ企業の新事業創出・新産業育成 ・人材確保に向けた山城地域の大学や高校とやましろ企業の就労マッチング促進 ＜管内企業交流会 5回＞ <p>②宇治茶・京やましろ新鮮野菜等農林業における生産振興・消費拡大・ブランド力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府宇治茶普及促進条例を踏まえ、「宇治茶ムリエ講座」等を通じた「お茶する生活文化」の普及・拡大、「宇治茶・山城ごちそうフェスタ」の開催、茶畑景観や生産・加工現場見学、茶摘み体験などによる「農・観」連携等の取組を推進＜宇治茶ムリエ講座 50回＞ ・宇治茶実践学舎による茶業の担い手の確保・育成 ・宇治茶ブランドの情報発信や宇治茶の健康機能性の研究・アピールによる新たな需要喚起 ・山城産九条ねぎやエビイモの生産保存技術改良、生産振興、消費拡大による「稼ぐ農業」の実現 ＜九条ネギ生産量 2018年 1,766t⇒2019年 2,386t、エビイモ生産量 2018年 40t⇒2019年 60t＞ <p>③周遊・滞在型やましろ観光の推進（京都市内の観光客を山城地域へ誘導）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「もうひとつの京都」ステップアップとして、お茶の京都DMO等と連携し、「文化財」や「食」などの地域資源を活かした周遊・滞在型観光コンテンツづくりを推進＜観光入込客数 年 16,530千人＞ ・山城地域での「京都・花灯路」の開催、寺院・神社の夜間拝観、「くみやま夢タワー137」など管内ライトアップ事業等との連携によるナイトツーリズムの促進 ・乙訓地域の物産、観光PRを行う「竹の里・乙訓」物産展の開催や大河ドラマ「麒麟がくる」ゆかりの地の情報発信

（注） 目指すべき成果目標を記載する。その際、数値目標が適当な場合は、数値目標を記載する。